

平成23年第1回・第2回 豊 市 議会臨時会

81万2千円が可決されました。 平成23年第1回三豊市議会臨時会が、 常任委員会・議会運営委員会委員などが選任され、 第2回臨時会は、 2月2日に開催され、 2月23日に開催され、 新しい議会構成が決まりました。また、 三豊市一般会計補正予算7億 議長・副議長をはじ 4,

事案件である監査委員の選任に同意しました。

した。 億 1 正予算で、 交付金の対象事業に限定した補 交付金・住民生活に光をそそぐ 化交付金を受けて、きめ細かな 22年度補正予算に係る地域活性 第 1 578万7千円となりま 回 臨時会では、 補正後の予算額は297 国の平成

ました。

議長には小林照武氏が選出され

3 億 5 山 湖 750万円などとなっています。 設改良および河川維持管理事業 車7台購入5, 育 577万円、 館 主なもの 公園駐車場整備事業5 施 設 256万円、 改 Ιţ 修 市道維持管理・ 140万円、 事 業 1 消防ポンプ積載 市総合体 億 2 宝 新

山本

明 (議会選出)

〔監査委員〕

わ の ń 辞職により正副議長選挙が行 第2回臨時会では、 議長には近藤賢司氏、 正 副 議 副

りませんでした。 新しい議会構成が決まりました。 運営委員会委員などが選任され また、 特別委員会委員は、 常任委員会委員・ 変更があ 議会

のとおり同意しました。 人事案件につきましては、 次

平成23年 第1回三豐市議会臨時会 審議結果 2/2

議案第1号 平成22年度一般会計補正予算(第4号) 原案可決(全会一致)

平成23年 第2回三豊市議会臨時会 審議結果 2/23

議案第2号 監査委員の選任 原案同意(全会一致)

お詫びと訂正 平成22年第4回三豊市議会定例会審議結果(広報2月号9ページ)の中で、議案第97号・議案第 100号決算認定につきましては原案認定(賛成多数)でした。お詫びして訂正いたします。

皆さまのご理解・ご協力を賜ります よう、よろしくお願いいたします。 ど大きな問題が山積するなか、市民 調理場・学校の適正規模・火葬場な かれた議会運営を目指す所存です。 性および透明性を確保し、 安心して暮らせるまちづくりを基本 流れが大きく変わろうとしています。 依然として厳しい財政状況にありま られるものの、 れる行財政改革には一定の成果がみ に、市民と議会の連携を密に、公正 主権が叫ばれ、地方分権の時代へと 今後三豊市には、ごみ処理・給食 市議会といたしましては、市民が また、国におきましては、地域 自主財源が伸び悩み、 市民に開



を痛感し、身の引き締まる思いをいに副議長に就任し、その責任の重さこのたび、三豊市議会議長ならび

たしております。

三豊市にとりまして、

市長の言わ





議 長 賢司 近藤

常任委員会

	総 務 教 育 常任委員会 (9人)	建 設 経 済 常任委員会 (8人)	民 生 常任委員会 (9人)	議会運営委員会
委員長	詫 間 政 司	城中利文	藤田公正	横山強
副委員長	瀧本文子	岩田秀樹	水本真奈美	詫 間 政 司
委員	宝 城 明	横山強	香川努	近藤久志
"	多 田 治	三 宅 静 雄	近藤久志	坂 口 晃 一
"	坂 口 晃 一	為広員史	金子辰男	三木秀樹
"	小 林 照 武	近藤賢司	西山彰人	藤田公正
"	鴨 田 偕	三 木 秀 樹	大 平 俊 和	城中利文
"	山 本 明	前 川 勉	川崎秀男	込 山 文 吉
"	込 山 文 吉		浜 口 恭 行	

一部事務組合議会

緑字は改選

三観広域行政	近藤	賢司	宝 城	明	香川	努	瀧本	文子
組合議会議員	三木	秀樹	大平	俊 和	藤田	公 正	込山	文吉
三 豊 総 合 病 院企業団議会議員	為広	員史	鴨田	偕	三宅	静雄		
三 観 衛 生組合議会議員	近藤	賢司	川﨑	秀 男				
三豊市・観音寺市 学校組合議会議員	近藤	賢司	為広	員史	山本	明	金子	辰男
中部広域競艇事業組合議会議員	近藤	賢司						
後期 高齢者 医療 広域連合議会議員	近藤	賢司						

地方議会を取り巻く現状等について」

研修会

開

催

(新)委員長 金子 辰男

ごみ処理問題調査特別委員会 副委員長の改選

> (新)副委員長 浜口 恭 行

議会広報委員会 正副委員長の改選

(新)副委員長

(新)委員長 岩田 秀樹

前川

(平成23年3月9日付)

勉

議会広報委員会

研

修

2月7日 ~8日

研修先

広島県安芸高田

市

広聴活動の充実につい 議会改革における広報

れた。 て3点の活動について示さ 研修概要 平成21年に議

策(研修会・政務調査費など) など) 視察・議員報酬・費用弁償 基本条例・採決方法・行政 議員資質向上のための方 議会活動のあり方 ? (議会

議会懇談会の実施や傍聴者 懇談会など)と、なっている。 めの方策 (模擬議会・議会 広報広聴活動の充実は、 市民と歩む議会とするた

Ķ

本橋謙治氏 (全国市

ついての知識を深めよう 対する評価・国の議論に

地方議会制度の改革に

践を行っている。 貸し出しなど、 中継システム・ ている。 よる自前の会議録作成で、 録作成支援システム導入に アンケート、 本会議録公開を迅速に行っ 他、 広報紙・議会 音声認識会議 積極的な実 議会映像の

例を交えながら説明され

条例のあり方などが具体 正の動向および議会基本 研修会を行いました。 講師に迎え、議場で議員 議会議長会法制参事)を

講演では、

今後の法改

変参考となる研修でした。 本市議会の議会改革に大

> 研修先 広島県庄原市

され、「成長する議会」とし 議会の活性化について諮問 長より議会運営委員会へ、

の成果を今後の広報活動 動となっている。 庄原市と同様の広報広聴活 づくりを工夫している。 字を大きく写真を多用する あるため、 生かしていきたい。 議会中継は行っていない など、手に取りやすい 絵を表紙に採用したり、 の編集に注力している。 を議会広報とし、 広報紙と別冊の単独発行 研修概 要 市内小中学生 広報活動 市民目 この研 紙 の 他 が 面 文 の 市



安芸高田市にて

離島振興市町村議会

22

日

議会広報委員会 議会運営委員会

8 ~ 7 4 15 14 8 16 日 日 日 日 日 日 日

議会広報委員会視察研修

議員研修会

議会運営委員会 県市町総合事務組合議会 建設経済常任委員会視察研修 全国市議会議長会

2 2 日

第1回臨時会

議会広報委員会

議会運営委員会

全員協議会 総務教育常任委員会 民生常任委員会

27

日

議会運営委員会

まちづくり調査特別委員会 建設経済常任委員会

日 日 日 日 日

全員協議会

26 25 24 21 20

政務調査費検討会 県市議会議長会議員研修会





議

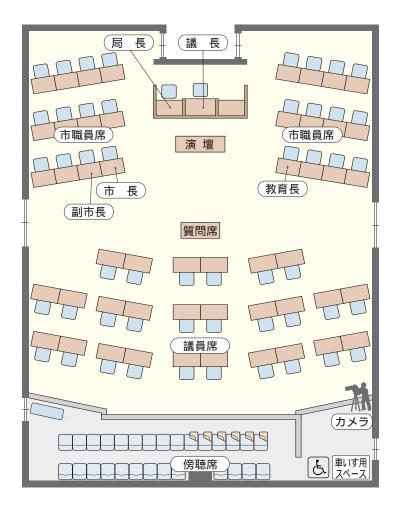
誌

12

17

日

議会·行財政改革調査特別委員会



本会議の

アレ」い

本会議には、「定例会」と「臨 時会」とがあり、「議場」で行い ます。

定例会は、条例によって年4回 (3月、6月、9月、12月)行われ ています。

臨時会は、急いで議決しなければならないようなものがあるときに、必要に応じて行われます。

本会議は、議決などを行うとて も大切な役割をもつ会議です。

議場の内側 (市役所4階)

議長席



議長は、本会議中、この席で 議事の進行を行います。

質 問 席



議員はこの席で、代表質問・ 一般質問を行います。

傍 聴 席



傍聴席は、定員30人です。

18 日	17 15 14 日 日 日	11 10 日 E		9 3 1 3	28 25 24 23 日 日 日
建設経済常任委員会総務教育常任委員会民生常任委員会	建設経済常任委員会総務教育常任委員会定例会(一般質問)	議会正報委員会議会運営委員会(一般質問)	に別から、最高別が 議会に報委員会 ごみ処理問題調査特別委員会 議会・行財政改革調査特別委員会	定例会(代表質問)定例会	三豊市・観音寺市学校組合議会 と 関